

処遇改善に関する取り組み



1. 入職促進に向けた取組

- ◆ 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化

💡 ホームページ公開

- ◆ 職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施

💡 実習の受け入れ

2. 資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ◆ 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等

💡 介護実務者講習・介護福祉士・喀痰吸引研修等、研修受講支援実施。
資格取得をサポートするため、勤務形態に配慮している

3. 両立支援・多様な働き方の推進

- ◆ 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備

💡 育児休暇対応

- ◆ 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備

💡 育児休暇明けの時短勤務対応、職員の都合を考慮した勤務表作成、
希望があれば臨時職員から正規職員へ転換の機会がある

- ◆ 有給休暇が取得しやすい環境の整備

💡 自己都合対応、年間5日以上有休消化実施



4. 腰痛を含む心身の健康管理

- ◆ 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施

💡 定期的健康診断。産業医を配置し、ストレスチェック、職場環境に努める

- ◆ 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備

💡 マニュアル作成・定期的見直し実施、定期的に事故防止委員会開催し周知を図る

5. 生産性向上のための業務改善の取組

- ◆ タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減

💡 ICT導入し、業務負担軽減を図る

6. やりがい・働きがいの醸成

- ◆ ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善

💡 ミーティングやフロアー会議等において、職員の意見や気づきと言える機会や環境を整えている